

JAHOO

ジャッホー

6

2024(令和6年)

Vol.292



第24回フォトコンテスト入賞作品「盛夏」 比田井 和男さん(佐久市)

特集 両利きの経営を基軸として地域農業の発展を目指す

第25回通常総代会・緊急決議・新組合長あいさつ・新役員体制

■佐久浅間ハイライト

1月号から5月号のトピックスから厳選した話題

■スマイルJ A女性会 家の光記事活用「JAわくわく教室」

■家庭菜園便利帖 カボチャ



©みんなのよい食プロジェクト



第25回通常総代会で緊急決議を採択

議事終了後は「食料安全保障の強化に向けた基本農政の確立と国民理解醸成に向けた緊急決議」を提案。食料安全保障の強化や適正な価格形成の実現など、新たな「食料・農業・農村基本法」に沿った形で政府などに強く求めるとともに、食と農に対する消費者の理解醸成と行動変容が不可欠なため、農業と地域社会に根ざした組織としての社会的役割を果たしていくことを確認し採択しました。

食料安全保障の強化に向けた基本農政の確立と 国民理解醸成に向けた緊急決議

我が国の農業は、少子高齢化により農業従事者数が年々減少している。

また、気象災害を始めウクライナ戦争や中東情勢の悪化、更には極端な円安など「複合危機」が続き、生産資材価格の高止まりが依然として続いている。

一方では、世界的な物価高騰の波の中で、その流れに国産農畜産物価格だけが取り残され、このままでは、多くの地域で農業経営の継続が困難となる危機的な状況となっている。

こうした状況の中、国の農政の憲法とされる「食料・農業・農村基本法」の見直しに向けた検討が一昨年より行われ、改正法案が今通常国会で可決・成立する見通しであり、農政は大きな転換期を迎えている。

J Aグループでは、基本法の見直しにあたり、これまでも政策提案・要請活動を積み重ねてきたが、今後も、「食料安全保障の強化」や「適正な価格形成の実現」、「多様な農業者への支援」など、新たな基本法に沿った形で、早急に施策の具体化を図っていくことを、政府・与党などに強く求めていく。

また、食料安全保障の強化や適正価格を実現するためには、わが国の食と農に対する消費者の理解醸成と行動変容が不可欠であることから、J Aグループでは、地域での「地産地消」を推進し、更には全国的な積上げによる「国消国産運動」に、グループの総力を挙げ取り組んでいくこととする。

本年は中期3カ年計画の総仕上げの年であり、秋には第73回J A長野県大会が開催される。

農業や、J Aの組織・事業等を取り巻く環境は厳しさを増しているが、こうした状況であるからこそ、我々は協同の力を発揮し、組織内外に理解と共感が得られる新たなビジョンを作成し、活動と事業の好循環による豊かな営農と暮らしを実現することによって、今後も総合事業体として、農業と地域社会に根ざした組織としての社会的役割を果たしていく。

以上、決議する。

令和6年5月28日
佐久浅間農業協同組合
第25回通常総代会



あいさつする浅沼組合長



議長の内堀さん(左)と滝澤さん



第6号議案で行われた投票

当J Aは5月28日、小諸市文化センターで第25回通常総代会を開催しました。総代数641人に對し、本人出席231人、書面出席376人、計607人により総代会が成立。提出した全議案が原案通り可決承認されました。

浅沼組合長は「一つ一つの課題について、一つ一つの可能性を追い求めることが両利きの経営の根幹である。事業改革を進め農家経営の安定と農家所得の向上、地域農業の発展を目指し取り組みたい」とあいさつしました。

議長には内堀喜代志さんと滝澤隆さんを選任。議事では、令和5年度事業報告や令和6年度事業計画・収支計画、役員

の選任など全9議案を可決しました。出席者からはJ Aの各事業に對して活発な意見が出されました。

今年度は、令和4年度から実践してきた第二次3カ年プラス2カ年計画の最終年度として「食と農で笑顔を育み、次世代へつなぐ地域をつくります」をビジョンに「持続可能な地域農業の実現」「地域の多様なニーズに応え農業と地域の未来を創る」を基本方針に、事業改革による既存事業の深掘りと未来への投資による両利きの経営を基軸として、農業所得の増大とJ A経営基盤を確立し、持続可能な地域農業の発展を目指します。

両利きの経営を基軸として
地域農業の発展を目指す

第25回通常総代会

就任のごあいさつ

代表理事組合長

高柳 利道



組合員の皆様には益々ご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。また、平素より地域農業振興にご尽力を頂くとともに、当組合事業に格別のご厚情を賜り心から感謝申し上げます。

去る5月28日に開催されました「第25回通常総代会」にて役員選任議案が可決承認されました。その後開催されました臨時理事会においてこの度、代表理事組合長に就任いたしました。

J A 佐久浅間も合併以来、四半世紀の節目を迎えることができましたが、農業やJ Aを取り巻く環境はさまざまな面においても年々厳しさを増しており、職責の重さを痛感しております。組合員の皆様の信頼と期待に応えるべく「たとえ、苦難の渦中でも己の意思」を貫き精進してまいります。当J A管内は北には噴煙たなびく浅間山麓と、西には八ヶ岳の山々のふもとに広がる中山間地域、管内の中央を還流する千曲川水系により、農畜産物を育てるには、他の産地には無い恵まれた潤いのある緑豊かな自然環境が保たれ、県内でも有数の農畜産物の総合供給産地として、各品目ともにトップブランドが確立され、高速交通網の整備により都市近郊型産地として、市場からも期待される産地となっております。この恵まれた豊かな地域を、まずは守らなければ地方は元氣になりません。いつの時代も「農業は国の礎」であります。この農村の強化こそが我が国を救うことであると確信しています。

今年「J A 佐久浅間長期ビジョン・第二次3カ年プラス2カ年計画」の3年目の最終年でもあり、新たな計画を策定する重要な年となるため、今までのPDCAサイクルを実践し「新たな挑戦」と「持続可能な地域農業の実現」のため、地域の多様なニーズに応え「農業と地域の未来」を創ってまいります。

体力ある今のうちに、10年先を見据え攻めの経営戦略に転じることのできるJ A 佐久浅間を築きたいと思っています。「常に何事にも挑戦と改革尽きる事なし」をモットーに、これから3年間、積極果敢な挑戦により「J A の存在価値」の更なる向上と「農業所得の最大化」「豊かな地域社会の実現」に取り組みます。

今年「国の農政の憲法」とされる「食料・農業・農村基本法」が改正され、言わば新しい日本がスタートする年でもあります。

「平時においての食料安全保障の抜本的な強化」や「合理的な費用が考慮された適正な価格形成」などの法案が審議され、農業の重要性が見直されています。新たな時代に向けて「新しい風をとらえられるように」取り組んでまいります。

現在は、急激な円安と社会情勢の変化や

気候変動など複合危機によりJ A を取り巻く環境は更に厳しさを増しています。

組合員の皆様の生命と大切な財産を守り、生活と暮らしを支えていくためには金融・共済事業の安定も重要です。

組合員の皆様に選ばれ、信頼されるJ A を目指すとともに、いかなる社会変化にも耐え抜くため「力強いJ A 」を築き「なくてはならないJ A 」と言われるよう、管内3市4町の行政と充分な連携のもと、農業と地域振興に全力で取り組み、明日へ未来へと繋いでまいります。

結びに当たり、役職員一同、コンプライアンス遵守を徹底し、地域に根差したJ A として、組合員の負託に応えるよう、誠心誠意努力いたす所存でございますので、組合員の皆様のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。心からご健勝をご祈念申し上げ就任のごあいさついたします。



新常勤役員就任式（5月29日・本所）

【新役員体制】

理 事

代表理事組合長

高柳 利道（佐久市）

代表理事専務理事

柳澤 正（佐久市）

企画総務担当理事委員会

委員長

磯貝 源夫（佐久市）

副委員長

小池 宗夫（立科町）

武井 信一（東御市）

駒村 啓一（佐久市）

棚沢 静枝（佐久市）

日向 信夫（佐久市）

金子 裕之（小諸市）

小林 浩一（小諸市）

須田 幸枝（佐久穂町）

金融共済担当理事委員会

委員長

柳沢 益男（佐久市）

副委員長

古越 茂美（御代田町）

井出 やよい（佐久市）

矢島 めぐみ（立科町）

秋山 政人（佐久市）

植松 政幸（佐久市）

三石 和久（佐久市）

柳澤 正弘（小諸市）

清水 陽子（御代田町）

生産担当理事委員会

委員長

小宮山 政男（軽井沢町）

副委員長

市川 正一（佐久穂町）

委員

山浦 一利（佐久市）

土屋 寿恵（小諸市）



茂木 秀二（軽井沢町）

常務理事

生産担当



常務理事

金融共済担当

小林 清（佐久市）



柳澤 正（佐久市）

花岡 和夫（佐久市）

小澤 真一（佐久穂町）

箕輪 文彦（佐久市）

山浦 清志（佐久市）

桜井 秀子（佐久市）

子会社・関連事業管理担当理事委員会

委員長

武井 信一（東御市）

副委員長

山浦 一利（佐久市）

委員

磯貝 源夫（佐久市）

小池 宗夫（佐久市）

柳沢 益男（佐久市）

小宮山 政男（佐久市）

井出 やよい（佐久市）

花岡 和夫（佐久市）

小林 浩一（佐久市）

山浦 清志（佐久市）

須田 幸枝（佐久市）

清水 陽子（佐久市）

常勤役員

高柳 利道（佐久市）

柳澤 正（佐久市）

小林 清（佐久市）

茂木 秀二（佐久市）

監 事

代表監事

井出 健一（佐久市）

代表監事代理

渡辺 永（佐久穂町）

監事

大森 一（佐久市）

員外監事

依田 文雄（軽井沢町）

常勤監事

塩川 隆幸（小諸市）



子会社役員

J A 佐久浅間株式会社アメック
代表取締役社長
内藤 浩（小諸市）

常務取締役
佐藤 弘毅（佐久市）
株式会社グリーンフィールド
代表取締役社長
中堀 徹（立科町）

常務取締役
阿部 昌史（立科町）
株式会社佐久浅間ライフナー
代表取締役社長
土屋 哲夫（佐久市）

常務取締役
花里 康徳（佐久市）
株式会社オートバル佐久浅間
代表取締役社長
矢野 光宏（佐久市）

常務取締役
石山 晃（佐久市）



みんなの広場

共通のテーマで皆さんの声をお届けします

今月のテーマ
「夢」

カルガモ探し

佐久市伴野
齋藤 英美理さん（36歳）

私の趣味はカルガモ探し。散歩中、川や田んぼ等で出会うことができます。つがいで寄り添って行動したり、家族でまとまってお昼寝をしたり、その仲の良い姿が最大の魅力です。そんな私の夢は、カルガモ親子に出会うこと。小さな雛を連れた親子に出会ったことがなく、テレビでカルガモ親子の引っ越しを見かけてはうらやまばかり……。今年こそは！と気合を入れて明日からまた散歩に出かけます。

それからもう一つ。夫や家族と、カルガモ親子のようにずっと仲良くしていること！二つの夢が叶いますように。



海外旅行

佐久穂町八郡
山崎 猛哉さん（56歳）

これからの夢と言えば、農業リタイア後の趣味に没頭できる生活。まずは海外旅行。見たことがないような景色。味わったことがない食事、そんなことが経験できるのが海外旅行の醍醐味。考えるだけでわくわくする。その為には今が大事。英会話のスキルアップ、体力維持。英語さえマスターしていれば何とかコミュニケーションがとれるし、海外旅行の楽しみが倍増する。リタイア後体力がなければどこへも行けない。

夢のような生活をモチベーションにあと20年、農業がんばるぞ。



家の光記事活用「JAわくわく教室」



スマホストラップづくり（手芸コース）



料理コース



教育文化活動の強化、女性会会員や組合員の満足度向上に取り組む活動として、家の光をテキストとした創作活動（手芸）・料理教室を4会場で開催しています。手芸コースの初回は令和6年3月号掲載のスマホストラップづくり、どの会場も四つ編みに悪戦苦闘しながらも完成に近づくことが出来ました。三つ編みとは違い、簡単に出来ないからこそ生まれるコミュニケーションもありました。料理コースの初回は令和6年4月号・5月号掲載の料理レシピより黒米の押し寿司、豚肉とタマネギの黒酢風味サラダ、アスパラガスと新タマネギのみそ汁の3品を作りました。季節の野菜とエコープマーク品

を活用し、商品についても学ぶことができます。

手芸は偶数月、料理は奇数月に計画し令和7年1月まで開催の予定です。

女性会に参加したい、もう少し詳しく内容を知りたい方は
企画総務部ふれあい広報課
TEL 0267-68-1112・業務携帯 070-4808-7931まで



Sakuasama Highlight

JAHOO 1月号から5月号のSakuasama Topicsから厳選した話題をお届けします。

2月号

新規栽培者を募集

花卉（トルコギキョウ）振興プロジェクト



栽培方法を説明する担当者

1月号

最高金賞に佐久穂の土佐谷さん

第5回JA佐久浅間一番うまい米コンテスト



最高金賞の土佐谷さん（前列左から5人目）と受賞者ら

4月号

仕上げ剪定講習会

ぶどう栽培振興プロジェクト



剪定作業を学ぶ参加者

3月号

生産資材の最新情報を提供

肥料・農業・資材品目説明会



担当者から商品の説明を受ける参加者

5月号

人工授粉で結実確保

スモモ「シナノパール」人工授粉講習会



毛ばたきを使用した受粉の方法を学ぶ参加者

JA佐久浅間催し物カレンダー 令和6年12月まで

7月	6日(土)7日(日)	道の駅ヘルシーテラス佐久南7周年感謝祭
8月	中旬	花市（各直売所）
9月	13日(金)	女性会フェスティバル
10月・11月		各地区収穫祭
11月		家の光大会
11月	29日(金)	第25回JA佐久浅間フォトコンテスト締切日
11月	30日(土)	第6回一番うまい米コンテスト（御代田町）
12月		第20回JA佐久浅間年金友の会俳句コンテスト募集開始

※開催日時・場所等詳細についてはJA佐久浅間ホームページでご確認下さい。





家庭菜園

便利帖

営農経済部営農企画米穀課

カボチャ

カボチャの栽培種は、セイヨウカボチャ、ニホンカボチャ、ペポカボチャのほか、ペポカボチャとセイヨウカボチャの種間雑種があります。日本には戦国時代にポルトガル船によって伝えられたといわれています。セイヨウカボチャは江戸末期、ペポカボチャは明治以降に導入されました。カボチャは生育が旺盛でつくりやすく、資材や労力が少なくてもむことから、夏の作物として広く栽培されています。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
春育苗												
春直時												
抑制作型												

特徴

アメリカ大陸原産のウリ科で、ビタミンやカロテンなどの栄養が豊富に含まれています。比較的つくりやすく、家庭菜園では無農薬栽培しやすい緑黄色野菜です。

土壌を選ばず広い範囲で栽培でき、土壌病害の被害を受けることが少ないため、連作にも耐えられます。火山灰土などでリン酸が欠乏すると、着果が悪くなります。カボチャの根は浅く張り、吸肥力も旺盛です。土壌の乾燥には強く過湿には弱いので、排水の良い畑を選びます。

作型

・**春育苗作型** 4月中旬～5月上旬にポットに播種し、5月下旬～6月上旬に定植します。8月上旬～9月に収穫します。

・**春直播作型** 霜の心配がなくなった5月中旬～下旬に播種します。雑草防止と地温確保のためにマルチを利用すると、初期生育の促進が図れます。8月中旬～10月上旬に収穫します。

・**抑制作型** 7月10日頃までに直播します。播種が遅れると未熟果となり収穫できなくなるので、播種時期を逃さないようにします。

主な種類

① **ニホンカボチャ**

親づるを本葉5～6節で摘心し、子づるを3～4本残す子づる仕立てが主に行われます。

●摘心法は、そろった子づるになり、低節位の果実は肥大が悪いので10節以降に1～2果着果させ、ここまでの雌花と孫づるは取り、果実に栄養を集めます。つるが50cm位伸びた頃から先をそろえ、同一方向に伸ばすと管理がしやすくなります。着果先の雌花は、結実しないうちに摘みます。

人工授粉

早い時期は昆虫の飛来が少ないので人工授粉します。雌花（花の付け根が膨らんでいる）の開花当日で早朝、雄花の花弁を取って花粉を付けやすくしたオシベを雌花の柱頭（メシベ）に花粉が均一に付くように軽くこすりつけます。花粉の受精能力は開花後3～4時間なので、午前9時頃までに行う方が着果良好となります。

着果節から展開葉が10枚以上は必要です。先端の着果は軽く甘みがないため、着果先の雌花は結実しないように摘み取ります。

追肥（必要な場合）

果実が握りこぶし大になった頃、化成肥料を1㎡当たり40～50g畑全面にまきます。つるの伸びが旺盛なときや葉色が濃いときは控えます。

② セイヨウカボチャ

一般に「おもちゃカボチャ」といわれています。食用品種は「金糸ウリ」「ブッキー」など。

畑の準備

通気性を高めて根張りを良くするため、排水と日当たりの良い場所を選びます。根は浅く広く張り吸肥力が強いので、追肥は原則不要です。窒素過多はつるぼけとなり、実のつきが悪くなるので注意します。

定植・種まきの一週間前には、1㎡当たり苦土石灰100g、150g、堆肥1kg、化成肥料50～60gをよく施用します。

種まき

①直まき：マルチをして植穴に3粒まき、覆土後にホットキャップをして、本葉2～3枚頃1本に間引きします。

②育苗：12cmポットで30～35日間、本葉4～5枚頃まで育苗します。

定植

霜の恐れがなくなる5月中旬以降、畝幅150～200cm、株間60～100cmに定植します。定植後、倒れないように簡単な支柱をして十分に灌水します。

肥料袋を使ったアンドンやホットキャップまたはポリトンネルなどによって、生育促進と凍霜害防止効果が得られます。また、黒マルチを利用することで、雑草防止と地温確保による初期生育の促進が図れます。

整枝

整枝の仕方は、品種や作型などによって異なります。

本葉1枚のとき鉢に上げる

仕上がった苗 本葉4～5枚

覆土の厚さは1cmくらいにし、上から軽くおさえておく

少ない本数なら鉢に直接種まきして簡単に育てることもできる

抜いてみて根が全体に伸びわたり、くずれにくくなった状態が良い

セイヨウカボチャ

①親づるだけを残す（親づる1本仕立て）：1番果は早く収穫できるが収量は少ない。

②親づると1～2本の子づるを残す（親づると子づる仕立て）：早期収量がある程度得られ、苗数も少なくよい。

③親づるを本葉4～5節で摘心し、子づるを2～3本残す（子づる仕立て）：早期収量は期待できないが一斉収穫が可能。

ニホンカボチャ

早い時期は昆虫の飛来が少ないので人工授粉します。雌花（花の付け根が膨らんでいる）の開花当日で早朝、雄花の花弁を取って花粉を付けやすくしたオシベを雌花の柱頭（メシベ）に花粉が均一に付くように軽くこすりつけます。花粉の受精能力は開花後3～4時間なので、午前9時頃までに行う方が着果良好となります。

着果節から展開葉が10枚以上は必要です。先端の着果は軽く甘みがないため、着果先の雌花は結実しないように摘み取ります。

追肥（必要な場合）

果実が握りこぶし大になった頃、化成肥料を1㎡当たり40～50g畑全面にまきます。つるの伸びが旺盛なときや葉色が濃いときは控えます。

しきわら・しき草、玉直し

つるが伸び始めたら雑草や泥はねによる果実の汚れを防ぎます。玉直し：果実の傾きをまっすぐ上に向けて置き直します。

病害虫

ウドンコ病

葉の表面に白色の粉をふりかけ、葉の裏面に白色の粉を形成します。晴天が続いた、やや乾燥条件で多発しやすい。また、窒素肥料が多いときや生育後期で作物体が老化してきたときにも発生しやすくなります。

アブラムシ・カボチャミバエ

晴天が続く、雨が少ない年に発生しやすい。カボチャミバエは収穫後に実を切った初めて被害に気が付きます。予防として、開花直後にモスピラン顆粒水溶液・ダントツ水溶液を散布します。被害を受けた実は、放置せずに1mくらいの深い穴を掘り埋めます。

収穫

セイヨウカボチャは、開花後40～50日で、果梗が8割ほど白くコルク化し、皮に爪を立ててくい込まなければ収穫します。収穫後に日陰で3～4週間（追熟）ほど風乾すると、デンプンが糖に変わって甘味が増します。ニホンカボチャは、開花後25～30日で、果実の表面に白く粉が出てきた頃が適期です。

生産者応援キャンペーン

令和6年6月から肥料が価格改定となりました。

日本の肥料は、原料の大半を海外から調達しています。情勢としては、円安の関係により5～10%程度の値上げとなりました。

JA佐久浅間では、以下の7品目を重点銘柄とし生産者応援キャンペーンを行います。

【対象銘柄】	1	2	3	4	5	6	7
望ちゃん	BB さくあさま野菜1号	BB さくあさま野菜2号	BB さくあさまブッコー専用	BB うまくだ有機オリジナル	BB NK707号	BB NK707号	燐硝安加里S248
20kg	20kg	20kg	20kg	20kg	20kg	20kg	20kg

【キャンペーン内容】

重点銘柄については、現在の当用価格を据え置きとさせていただきます。

令和6年6月30日まで

商品のご購入・お問い合わせはお近くのJA営農センター（資材取扱店）または資材店舗へ



出荷規格を確認する生産者

出荷規格を確認

北大井野菜部会春期目揃え会

春野菜の出荷最盛期を前に当ＪＡ北大井野菜部会は５月１０日、北大井第一予冷库で春期目揃え会を開き、生産者や市場、ＪＡ関係者ら約８０人が参加しました。ＪＡ担当者がレタスやサニーレタス、チンゲン菜などの品目ごとに目揃えのポイントを説明。形状や等級ごとの箱詰め方法などを確認しました。同部会では今年度、主要品目のレタスやブロッコリーなど合わせて販売目標２３．５億円達成を目指します。



花き販売６．８億円を目指す

花き専門委員会総会

当ＪＡ花き専門委員会は令和６年度の販売目標を６．８億円に決めました。消費者に選ばれる高品質な切り花を生産し、販売力を強化するとともに、新規栽培者の確保と育成に取り組み、生産拡大を目指す方針です。４月１８日、本所で開いた総会には、部会員やＪＡ関係者など３５人が出席。役員改選では、専門委員長に佐久穂町でキクを栽培する油井進さんが選ばれました。



事業方針などを確認した総会

自給率向上をめざして

女性会野菜苗配布

当ＪＡ女性会は「日本の農地を守るために自給運動をすすめます」の一環で５月１３日から１７日にかけて１４支部の会員１４００人を対象に野菜苗「ミニトマト（甘っこ）」と「ピーマン（ジャンピー）」の苗５６００本を無償配布しました。望月支部では１５日、佐久望月支所で野菜苗の配布と家庭菜園教室を開き２３人が参加。栽培のポイントや夏野菜の整枝の方法について学びました。参加者は「ジャンボピーマンがどの位の大きさになるのか楽しみ。収穫したらピーマンの肉詰めにして味わいたい」と話しました。



野菜苗を確認する会員ら

地元産野菜を求めて

道の駅ヘルシーテラス佐久南

当ＪＡが指定管理者として運営する「道の駅ヘルシーテラス佐久南」が５月３日から６日の４日間、ゴールデンウィークフェスティバル・佐久バルーンフェスティバル２０２４協賛イベントを開きました。キャベツやシイタケ、ピーマンなどの野菜を詰めたバーベキューセットや、地元で採れた山菜などを販売。レジ通過者に先着で農協牛乳（２００ｍｌ）をプレゼントし、大勢の利用者で賑わいました。同道の駅は、市や関係機関と連携したイベントを企画し、地域農産物のファンづくりに取り組みます。



野菜を買い求める来店者

果樹販売１０億円を目指す

果樹専門委員会総会

当ＪＡ果樹専門委員会は、令和６年度の販売目標を１０億円とし、生産基盤の再生と強化を図るとともに、地域部会や専門委員会組織を中心に「継続できる産地づくり」を進め、果樹栽培の活性化に取り組む方針です。４月１６日、ベルウィンこもろで開いた総会には、専門委員やＪＡ関係者らが出席し、令和６年度事業方針などを確認。役員改選では、専門委員長に佐久市でリングを栽培する秋山勝之さんが選ばれました。



５６人が出席した総会

Sakuasama Topics

応募総数３７２句から３０句が入賞

第１９回ＪＡ佐久浅間年金友の会俳句コンテスト

当ＪＡ年金友の会協議会は４月２５日、本所で俳句コンテスト表彰式を開きました（写真）。誰もが気軽に楽しめる俳句を通して大勢の会員に参加してもらおうと毎年開催しています。「ＪＡ管内の自然・農業・四季」を題材に７９人の会員から３７２句が寄せられ、入賞３０句を決定しました。



入賞作品（所属支部・氏名）

■組合長賞『最優秀賞』（順不同、敬称略）

年越しは鯉のうま煮と子らの言ふ 佐久岩村田支部 花里ひさ枝
昼寝して五体ばつちり充電す 臼田支部 清水正子
畑仕事窓辺の猫に留守たのみ 北大井支部 三井あき子
初鋤や打てば応へて匂ふ土 望月支部 臼田章子
それぞれの畑に名のあり春耕 望月支部 羽田幸江

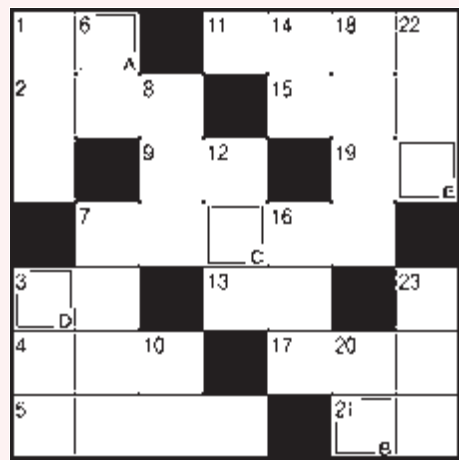
■協議会長賞『優秀賞』（順不同、敬称略）

幣二つ注連三本のどんど焼 佐久岩村田支部 茂木貞夫
鬼灯の赤と苦さや母がいる 臼田支部 依田節子
若者を狙えと強く蚊を叩く 臼田支部 五味完
桐の葉の落ちて蛙を下敷きに 御代田支部 金沢安子
田も畠も鹿除けテープ張られ初夏 立科支部 今井稔子

■入選（順不同、敬称略）

浅間岳麓ふかぶかと年暮るる 佐久岩村田支部 谷津長子
角刈りてなんとも軽き稲穂かな 佐久岩村田支部 中山和子
手なれたる米寿の夫の田植かな 佐久岩村田支部 秋山かよ子
寒晴や浅間山に向かう小海線 佐久岩村田支部 新地章倫
動かざる蝗の終の青き糞 中込支部 馬場利幸
冬菰散歩に誘い上がり込む 野沢支部 土屋美奈子
不老長寿の人参育て神の旅 臼田支部 細谷三恵子
稲穂波引いて返して八ヶ岳浅間山 臼田支部 三石俊司
水上がり頭入れ見る茎の桶 臼田支部 井出敦子
歌い出す心と体春の風 佐久穂支部 黒沢俊典
日向ぼこ寄りそう猫のふつくらと 佐久穂支部 高見澤徳子
鳶の舞ふかすみたちたる浅間山 小諸支部 土屋實
米寿過ぎなすことあらむ草むしり 小諸支部 塩川正
正月の餅の切れはしあられ菓子 御代田支部 小林弘子
切り干しの大根晒す星明り 望月支部 佐藤康弘
十畳の間にばつねんと春炬燵 浅科支部 小泉和男
どんど焼藪は何かと孫の間ふ 立科支部 竹内愛国
垣々と唯垣々と鋤を振る 立科支部 山之上俊枝
初時雨日毎に進む古時計 立科支部 六川孝則
採り残し白菜凍みに耐へて匂 立科支部 中澤米子





二重マスの文字を順に並べてできる言葉は何でしょうか？

答えを下記のあて先までお送りください。

◆◆ヨコのカギ◆◆

- ①七夕の短冊を付ける植物
- ②鳥が羽ばたかせるもの
- ③東北地方で牛のこと
- ④だしじゃことも呼ばれます
- ⑤ひ孫の子どもです
- ⑦ロンドンの〇〇〇〇〇空港は英国最大の国際空港です
- ⑨ボンボンと地面で突いて遊びます
- ⑪高校球児が試合をするときに履きます
- ⑬ピサにあるものは傾いていることで有名です
- ⑮シャンプーの後で使う人もいます
- ⑰侍が腰に差していたもの
- ⑲〇〇〇ふり構わずがむしゃらに取り組んだ
- ⑳漢字などに付ける小さな文字側

◆◆タテのカギ◆◆

- ①小説を書く人をこう呼ぶことも
- ③貼り合わせて合板を作ります
- ⑥アジやイワシと並んでよく食べられる青魚
- ⑦天の川を渡って織り姫に会いに行きます
- ⑧春がスプリングなら夏は
- ⑩目で見える範囲のこと
- ⑫手首のこと。〇〇〇バンド
- ⑭2024年の夏季五輪が行われる都市
- ⑯渡り〇〇〇を通して隣の校舎へ行った
- ⑰アウトターの反対語
- ⑲ウイスキーはの中で熟成します
- ㉑病気の治療や予防に使われます
- ㉓打ち上げ〇〇〇、線香〇〇〇



先月号の答えは
『ナガグツ』
でした。

応募総数 65 通

●「JAHOO クイズ」当選者の発表は、プレゼントの発送をもってかえさせていただきます。ご了承ください。



森のひつじ (小諸市)

N・T (佐久市)

昨 日朝、歩いていて今年初めてかこの鳴き声を聞きました。もうそんな季節ですね。今はどこへ行くにもすぐ車を使ってしまっていますが、歩くと気付かなかった物が見えたり、聞こえたり、匂ったり新しい発見が出来てすばらしい！道端の小さなお花なんてすごーくかわいいです。

先 日ブルーインフェスティバルが、青空の中開催され自宅の庭からも十分楽しめました。最終日にはバーナーの音が聞こえる低空飛行。来年も楽しみです。

羊 (佐久市)

M・U (軽井沢町)

今 年もたくさんさんの「スギナ」が出てきて困っています。毎日根の奥まで取っていますが、取り切れません。今年は「サクラ草」もスギナに負けてしまいショックです。

S・H (佐久市)

昨 年、小学1年生の孫が、今年小学1年生になったことを「夏休みにじいじとばあばの家にお泊りに一緒にいこう」と誘っていました。じいじとばあばは大変です。



サザエ (佐久市)

K・I (佐久市)

家 庭菜園のジャガイモが霜で真っ黒。その他の野菜も鹿や猿に食べられこれから農業も大変です。

里山ババ (佐久市)



K・ばあば (御代田町)

昨 日の寒さに驚きましたが、今朝起きたら外は0度。目の前が真っ暗に苗間の事です。もうビニールはとってあるので、水はいっぱいにかけてあげましたが苗の頭は黒くなっていました。季節の変化には農業は大変難しいですね。

しいちゃん (東御市)

なまけ者 (佐久市)

畑 仕事もいよいよ本気で取り組まなくては...。色々な苗をJAで購入。おいしい野菜がたくさん収穫できますように！

後 期高齢者」という名前「大嫌い」と思っていたのに75歳になった途端、毎日どっかが調子悪くて全く言い当てた言葉だと納得しています。



ピー子ちゃんママ (佐久市)

のんのん (立科町)

今 年は3カ所つばめが巣を作り始めたが、2つは途中でやめていた。夫が言うにはへビがくる恐れがあるからだろうとのこと。つばめもしつかり考えてつくっているのに感心。フン害は困るが、エサを与える時のかわいい声を聞きたくて我慢している。

N・Y (佐久市)

H・K (佐久市)

過 日の遅霜について路地物の野菜に害を被りました。しかしながら私の父は「また植え直していちからやり直そう！」と意気込んでいる姿に「何とポジティブな80代だ」と感心させられました。

今 年は家庭菜園を少し増やしました。何しろ野菜が高いし物価も高くなったので少ない年金を有効に使う為にも自給自足で頑張ります。

ウスボン (佐久市)

雲 一つない青天!!でもコタツでテレビ。草かき等が外では待っているがまあ何とかなさ!!

ハナちゃんのばあば (佐久市)



朝 (佐久市)

庭 の敷石を一面に敷いた所にスマイルが顔を出していました。まさに...と根性スマイルです。その力強さに感動です。かつて私も、雑草のように生きたいと中学の卒業文集に書いたのを思い出しました。

琉球菊 (御代田町)

佐久のつ子 (佐久市)

ク ルミ畑の草と格闘しており、おかげで足が丈夫になりました。達成感もあり一石二鳥です。

F・I (小諸市)

私の一句

【俳句・川柳ほか】

用水の流れは速し田の準備

花木権 (佐久市)

田の水に夕陽が2つ代かき後

S・I (佐久市)

菜の花にみつばち逆立ちかわいらし

M子 (東御市)

歓談や書道出展囀りぬ

竹 (東御市)

どくだみの匂いまとめてビンにきす

T子 (佐久市)

御湿りと温度伴い若芽出づ

仏の雅 (佐久市)

なつかしき姉妹で素足田植かな

かほ (佐久市)

浮苗や夕方湯浴び疲れとる

ねこ (佐久市)

私の一首

月を背に川面に影を写しゆれ
しだれ柳は粋な風待ち

爾楽庵 (佐久市)

歛握り腰の痛みに耐えながら
足で測ってジャガイモ蒔きぬ

デブジ (佐久市)

雨を得て木々はいつきに青を増し
山は一面緑一色

H・S (佐久穂町)

そよ風に若葉しげれる景勝地
野鳥鳴く声信濃の自然

マロニーちゃん (佐久市)

こちらのQRコードからも応募できます



★クイズ正解者の中から
抽選で6名の方に
「ごまだれ冷やし中華
1箱(3人前
×4袋)」を
差し上げます。



●締切6月27日(木) (消印有効)

私の一句・一首、クイズの答え
お便り、イラスト・写真など

①クイズの答え
②身近な情報や出来事
(イラスト・俳句等)
③16ページ
「農を拓く」の感想
④〒・住所・氏名・
年齢・電話番号・
ペンネーム

63 〒385-8585
佐久市猿久保八八二
JA佐久浅間
JAHOO
「遊YOUポスト」
係あて

●記載された個人情報、広報誌の編集およびプレゼント発送等を目的とし、それ以外には一切利用いたしません。
●1人1枚を有効とします。
●お送りいただいたハガキ・イラスト・写真等は返却いたしません。



農作業事故を防ごう

県内では公道での農機による交通事故が毎年発生しています。安全確認と予防対策で公道での農機による死亡事故を防ぎましょう！公道での農機の交通事故は大きく分けて単独事故（用水路等への転落、傾斜地での横転等）と他の車両からの追突事故（夜間等における追突）の2種類があります。



JAの自動車共済にご加入いただくと…

ご契約のお車により他人を死傷させたり、他人の車やモノをこわしたときの保障、自動車事故によるご自身のケガへの保障等があり、ご安心いただけます。

詳しくはお近くのJA共済窓口へ

農業経営をWで応援！！

農業に関するご相談（資金・支援等）はJAにお任せください。

JAアグリマイティーローン・JA農機ハウスローン・農業近代化資金をお借入の場合

応援1 最大年1%利子補給

農業者の皆さまの金利負担を軽減するため最大で年1%利子補給いたします。

- お借入時の金利に合わせて利子補給率（最大1%）は変動します。
- 長野県農業信用基金協会の保証の有無により補給後の下限利率は異なります。（保証あり：年0.2% 保証なし：年0.4%）農業近代化資金については保証の有無にかかわらず、下限金利は年0.0%になります。

応援2 保証料全額助成

農業者の皆さまの保証料負担を軽減するため長野県農業信用基金協会にお支払いいただいた保証料相当額を全額助成いたします。

対象要件：お借入時に“一括前払い”にてお支払いいただいた保証料が対象になります。

※助成を受けるにあたってお借入金額の条件があり、お借入金額等によっては受けられない助成もございます。

詳しくはお近くのJA融資取り扱い店舗または金融部ライフサポートセンターへ

理事会 5月24日開催

決議事項

- 第1号議案 令和5年度決算監事監査整備改善指示事項処理願末書について
- 第2号議案 令和5年度会計監査人監査報告書について
- 第3号議案 令和5年度監事監査報告書について
- 第4号議案 行政庁に提出する業務報告書及び連結業務報告書について

主な報告事項

- ①4月末部門別損益計算書について
- ②JA財務モニタリングについて

- ③第25回通常総代会の運営について
- ④役員選任議案に係る立会人の推挙について
- ⑤令和6年4月末余裕金運用状況について
- ⑥令和6年度第2四半期余裕金運用計画について
- ⑦有価証券の購入について
- ⑧会計監査人の再任について
- ⑨内部監査実施状況について

監事会 5月24日開催 / 報告事項

- ①子会社監査役からの諸報告について
- ②常勤監事からの報告について
- ③4月内部監査実施状況報告について

各種相談会のご案内

年金相談

- 相談日（7月）
 - 9日（火） 軽井沢支所
 - 20日（土） 佐久岩村田支所
- 相談役 JA長野信連 社会保険労務士 湯本 久美
- お申し込み JA金融窓口または金融部金融企画課
TEL 0267-67-0610

営農・就農相談

- 相談日 6月27日（木）午後1時30分～午後5時
- 場 所 本所2階201
- お申し込み 農家経営支援対策チーム
TEL 0267-68-1114 FAX 0267-68-1928
- お申し込み締め切り 6月20日（木）
- ※開催日、場所等が変更になる場合があります

休日・夜間緊急連絡先

営業時間外の連絡時にご利用ください

■キャッシュカード・貯金通帳・印鑑の紛失

☎ 0120-02-4040

※受付：月曜～金曜 17時～翌朝8時 土日祝日 24時間

■自動車事故（JA自動車共済）

☎ 0120-258-931 ※受付：24時間365日

相談・苦情受付ダイヤル

当JA各事業に関する相談・苦情を受付します

☎ 0120-677-882

※時間：9～17時 土日祝日を除く

組合員の
皆さまへ組合員資格要件の確認と
変更時の手続きについて

当JAでは定款の規定により、組合員加入申し込み時の提出書類記載事項に変更があった場合や組合員資格に変更があった場合には、その旨を届けていただくことになっています。

組合員資格、氏名、住所、電話番号等の届出事項に変更がありましたら、当JAの最寄りの支所（店）にご連絡をお願いいたします。

次の資格要件をご確認ください

正組合員資格

- 5アール以上の土地を耕作しているか、1年に60日以上農業に従事している個人で、その住所または土地や施設が当組合の地区内にある方。
- 農業を営む法人[※]で、その事務所または経営に係る土地が当組合の地区内にある法人。
※常時使用する従業員数が300人を超え、かつその資本の額または出資総額が3億円を超える法人を除く。



准組合員資格



- 当組合の地区内に住所を有する個人で、当組合の事業を利用することが適当と認められる方。または、勤務地を有する個人で1年以上継続して貯金、貸付、購買、共済のいずれかの事業を利用し、引き続き利用することが適当と認められる方。
- 当組合の地区外に住所を有する個人で、1年以上継続して購買、販売、特定農地貸付のいずれかの事業を利用し、引き続き利用することが適当と認められる方。

■組合員資格に関するお問い合わせは、最寄りの当JA支所（店）へ

お中元・ご贈答用に

「望月高原ヨーグルト」は、地元望月産生乳のみを使用した本格的なヨーグルトです。お中元・ご贈答用におすすめの商品です。

- おすすめセット
ファミリーセット
2,177円（税込）

※上記以外にもお得なセットをご用意しております



■お問い合わせ しらかばアイス・ヨーグルト工場
TEL 0267-54-2075

道の駅ヘルシーテラス佐久南
7周年感謝祭開催

7年間の感謝の気持ちを込めて感謝祭を開催します。当日は、さまざまなイベントを企画しています。

みなさまのご来店を心よりお待ちしております。

●開催期間 7月6日（土）～7月7日（日）

●時 間 午前9時～午後4時頃まで

詳細はホームページまたはFacebookへ

■お問い合わせ 道の駅ヘルシーテラス佐久南
TEL 0267-78-3383
営業時間 午前9時～午後6時

馬瀬口をブランド産地にしたい

御代田町馬瀬口 古越一さん (39)



御代田町馬瀬口の古越一さんは、父の久男さんとサニーレタスやリーフレタスなど非結球レタスの栽培に取り組んでいます。小さな頃から外で遊ぶ感覚で手伝いをしていました。が農業を継ぐことは意識していませんでした。中学生の時、父が一生懸命農業に取り組む姿を見て『農業をやりたい』と思い、高校・短大と農業を学び卒業と同時に就農しました。父から教わった適期収穫ができるよう数日おきに定植することや日々、苗を観察し病気や肥料・水分不足を葉の色で見極め、生育を確認しています。また、夏場の灌水対策として乾いた土でも作物が成長する方法を開き、研究したいと思っています。

古越さんは「おいしいと言ってももらえるレタスを栽培し、馬瀬口をブランド産地として広めたてきたい」と話しています。



わたしたちJAグループは、

「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に賛同し、

その達成に向けて、事業・活動に取り組みます。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

